

農業後継者育成基金事業

平成25年度 農業高校助成事業（就農促進対策助成）事業

事業主体名 鹿児島県立鶴翔高等学校

1 目的

農業高校の生徒として、農の大切さ及び重要性を認識させるとともに、いろいろな事業をとおして体験させながら興味・関心をもたせ、将来は自ら農業後継者として育つことを目的とする。また、地域との連携を促進し、農業後継者としてふさわしい人材の養成及び農村社会を支えるリーダー的人材の育成を目的とする。

2 実施状況

(1) 削蹄講習会の実施

2月19日、削蹄師を招聘して、農業科学科2年生11名農業コース選択者を対象に、削蹄技術に関する講話、削蹄の実演見学及び削蹄体験を行った。育成牛管理における削蹄の大切さを学び、就農への意欲が向上した。



削蹄講習会（削蹄体験）

(2) 阿久根市産業祭での生産物販売の実施

12月に開催された阿久根市産業祭や各種イベントにおいて、本校生産物や加工品の販売実習を行った。地域の方や消費者と直接ふれあい、流通のしくみを把握するとともに、農業の大切を再認識することができた。



阿久根市産業祭（生産物販売）

3 今後の課題及び取組

今年度は、農業大学校進学その他、農業法人や農業関連企業への就職者もあり、将来農業に携わる生徒が増えた。今後は、中学校への出前授業や体験学習を通じて、本校農業教育の魅力を十分にPRし、農業後継者の確保に関する事業を充実させたい。



明日の営農を励ます会

